

## みんなで前を向いて

校長 佐野 貴仁

4月1日、空はどんより曇り空でした。昨年度からの新型コロナウイルス感染症のため、世の中はこの日の空模様と同じようなどんよりした雰囲気がありました。しかし、私の心は、新たな一年を迎える心地よい緊張感と、この1年を最高の1年にしていこうという燃えるような思いがありました。それはきっと昨年度末の卒業式や見送る会の記憶がまだ新しく、卒業生や在校生、そして本校教職員の「今できることを、みんなで、全力でやっっていこう」という姿が私に勇気を与えてくれたおかげだと思っています。

本日より令和2年度の前期が始まる予定でしたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、県より5月6日までの学校休校の指示がありました。これから、たくさんの方のことを学ぶ、大いなる可能性のある生徒の健康、大事な人たちの健康を守るためには必要な判断だと思っています。教職員一同で、長い休みを過ごす生徒を支える準備、そして、生徒を迎えるための準備を進めていきたいと思っています。

在校生の皆さん、始業式に学校に来ることはできませんが、皆さんは進級し、それぞれ2年生、3年生となりました。進級おめでとう。私の心に強く響いた卒業式の送辞で語られた「お互いを思いやりながら、強い絆で、何事にも前向きに挑戦し、新たなさいたま桜高等学園の未来を築く存在になること」という言葉。ひとつずつ、先輩になったみなさんの姿を期待しています。

新入生の皆さん、本来は4月9日にみなさんに入学許可を行い、「入学おめでとう」とお伝えする予定でしたが、みんなで祝い決意を固めるスタートとなる入学式は延期となりました。期待に満ちた皆さんに会えないのは残念ですが、やはり皆さんと大事な人たちの健康が第一。本校には皆さんと会えることを楽しみに待っている素敵な先輩・仲間、先生たちや事務室の方々がいます。また、さいたま桜のことを応援していただいている素敵な地域や会社の方々がいます。この方々とも、安心して学校生活を過ごせるように、しっかりと準備を進めていきますので、もう少し待っていてください。

**生徒一人一人の夢の実現に向け、チーム桜、みんなで前を向いて進んでいきましょう。**



入学式用生花…新しい素敵な花を準備して、みんなを待っています。